

日程	2014年11月21日(金) - 11月24日(月)
共同主催	日本レーザークラス協会、愛知県ヨット連盟
公認	(公財) 日本セーリング連盟 (H26-36)
後援	愛知県蒲郡市、蒲郡市観光協会 (いずれも予定)
協賛	Performance Sail Craft Japan、SAILFAST、地元企業 (いずれも予定)
協力	豊田自動織機 海陽ヨットハーバー、レーザ-中部フリート連合、中部学生ヨット連盟
開催地	愛知県蒲郡市海陽町 1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規則

- 1-1 本レガッタは、「セーリング競技規則 2013-2016」(以下、RRSという)により定義された“規則”を適用する。
- 1-2 RRS付則Pを適用する。

2. 資格および参加

- 2-1 本レガッタは、レーザージャイル級の全ての艇が参加できる。
- 2-2 参加しようとする選手は、2014年度日本セーリング連盟会員、2014年度日本レーザークラス協会会員であり、且つ各所属フリートキャプテンの推薦を受けている事。所属フリートの確認が必要な場合は、日本レーザークラス協会に問合せの事。
日本レーザークラス協会問合せ先：TEL 0467-76-1051
(参考) フリートキャプテンの推薦書のフォームは事前に各フリートキャプテンに郵送するので、各キャプテンは審査のうえ推薦の可否を決定すること
- 2-3 参加資格のある選手は、2014年11月3日(月)までにオンラインでエントリーを行い (URLは、オンラインエントリーサイト <http://sail.jp.com>)、11月4日(火)までに必要な参加料を以下に振込むことにより参加申込みを完了させることができる。レイトエントリーは11月4日(火)から11月11日(水)まで受付ける。
<振込先> 第三銀行 伊勢長島支店 (店番号363) 普通口座 2268501 マエノ ユリエ 宛て
- 2-4 選手が未成年の場合、監督、コーチ又は保護者が引率の事。監督、コーチは複数の選手を引率する事ができる。

3. 参加料

- 3-1 選手の参加料は以下のとおりとする。

エントリー料	15,000円 (11月23日のパーティー費用を含む)
レイトエントリー料	18,000円 (11月23日のパーティー費用を含む)

参加料には、ハーバーで必要となる「艇置き料」「給水代」は含んでいない。選手は大会受付前に、海陽ヨットハーバー受付にて大会期間中の「艇置き料」「給水代」を支払う事。

4. 大会受付

- 4-1 大会受付時に日本セーリング連盟会員証又はその控、日本レーザークラス協会会員証又はその控を提示する事。
- 4-2 コーチボートを持込む場合、大会受付には該当艇の船検証又はその控え、ドライバーの小型船舶免許及び携帯電話番号等の緊急連絡先を持参してくる事。

5. レース形式

- 5-1 参加艇数が50艇未満の場合、単一フリートでのレースを実施する。この場合、全9レースの決勝シリーズを予定している。
- 5-2 参加艇数が50艇以上の場合、2つのフリートに分けレースを実施する。この場合、6レースの予選シリーズと3レースの決勝シリーズを予定している。

- 5-3 予選シリーズの1つのレースは、2つのフリートのレースが完了した事により成立する。
- 5-4 予選シリーズ初日のフリート分けは、直近のランキング等を考慮して実施する。
予選シリーズ2日目のフリート分けは、初日の成績を使用して実施する。
- 5-5 決勝シリーズは、予選シリーズ上位半数により構成されるゴールドフリート、下位半数により構成されるシルバフリートによりレースを実施する。
- 5-6 参加艇数が奇数の場合、ゴールドフリートの艇数をシルバフリートの艇数より1艇増やす事により調整する。

6. 日程

- 6-1 各日の日程は以下のとおりとする。

11月21日 (金)	14:00-17:00	大会受付、計測
11月22日 (土)	08:30-10:00	大会受付、計測
	10:00-10:30	開会式
	10:30	ブリーフィング
	12:00	予選シリーズ最初のクラスの予告信号予定時刻 (単フリートの場合、第1レースの予告信号予定時刻)
11月23日 (日)	09:00	ブリーフィング
	10:30	予選シリーズその日の最初のクラスの予告信号予定時刻 (単フリートの場合、その日の最初のレースの予告信号予定時刻)
	18:00	パーティー
11月24日 (月)	09:00	ブリーフィング
	10:30	決勝シリーズ最初のクラスの予告信号予定時刻 (単フリートの場合、その日の最初のレースの予告信号予定時刻)
	16:00	閉会式

11月24日については、14:00を越えて予告信号が発せられることはない。
- 6-2 フリート分けしてレースを実施する場合、次のフリートの予告信号は、最初のフリートのスタート信号後、適宜発せられる。
- 6-3 各日とも、その日の最初のレース終了後、引き続き次のレースを実施する。
- 6-4 単フリートの場合、各日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。
予選シリーズが行われる場合、予選シリーズ日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。

7. 艇と装備

- 7-1 選手は大会計測で確認された、1つのハル、セール、マスト、ブーム、センターボード、ラダーを使用しなければならない。
- 7-2 艇は直径6mm以上、長さ5m以上のパウラインを搭載し、その一端はパウアイに結びつけてなければならない。

8. 帆走指示書

- 8-1 帆走指示書は、11月3日までに愛知県ヨット連盟ホームページにアップされる。
また、大会受付時に配布される。

9. レースエリア

- 9-1 レースエリアは、海陽ヨットハーバー沖合とする。
概ねの位置および、海陽ヨットハーバーからの方位は、帆走指示書に記載される。

10. コース

- 10-1 コースは、3P/3S、4P/4Sの2つのゲートを含む「トラペゾイドコース」とする。
- 10-2 艇が帆走すべきコースは、帆走指示書の指示に基づき提示される。

11. 得点

【単フリートでレースを実施する場合】

- 11-1 本レガッタが成立するには、3レースを完了させることが必要である。
- 11-2 5レース未満しか完了しなかった場合、艇の得点はレース得点の合計とする。
5レース以上完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

【フリート分けしてレースを実施する場合】

＜予選シリーズ＞

11-3 予選シリーズが成立するには、3レースを完了させることが必要である。

11-4 予選シリーズが4レース未満しか完了しなかった場合、予選シリーズの得点はレース得点の合計とする。

予選シリーズが4レース以上完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

＜決勝シリーズ＞

11-5 決勝シリーズが成立するには、1レースを完了させることが必要である。

11-6 艇の得点は、ゴールド、シルバーの各々フリート別に、予選シリーズの得点と決勝シリーズの全てのレースの得点の合計とする。

＜予選シリーズが不成立の場合＞

11-7 11月23日までに予選シリーズが成立しなかった場合、11月24日の決勝シリーズは実施せず、11月22日から24日までを一連のシリーズとする。

11-8 11月22日から24日までを一連のシリーズとして実施した場合、本レガッタが成立するには3レースを完了させることが必要である。

4レース未満しか完了しなかった場合、艇の得点はレース得点の合計とする。

4レース以上完了した場合、艇の得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

＜決勝シリーズが不成立の場合＞

11-9 決勝シリーズが不成立の場合、艇の得点は予選シリーズの得点とする。

12. コーチボート

12-1 全てのコーチボートは大会受付を行わなければならない。(4-2参照)

12-2 コーチボートの登録料は1艇1,000円とし大会受付時に支払う事。

上記費用には、コーチボート持込みに伴いハーバーで必要となる「艇置き料」「給水代」は含んでいない。

コーチボートを持込む場合、大会受付前に、海陽ヨットハーバー受付にて大会期間中の「艇置き料」「給水代」を支払う事。

12-3 コーチボートは水上にある場合、大会受付時に交付される「ピンク旗」を掲揚しなければならない。

12-4 コーチボートは、最初のフリートの予告信号から全ての艇がフィニッシュするまで、又はスタート信号艇が延期、ゼネラル・リコール、中止の信号を発するまで、レース・エリアの外に居なければならない。

12-5 レース委員会信号艇に「グリーン旗」が掲揚された場合、レース・エリアに入った救助活動の協力を要請する。

12-6 大会期間中、コーチボートはレース委員会が指定する場所に係留しなければならない。

13. 賞

13-1 1位から5位までにレーザーキューブトロフィーが授与される。

その他、主催団体より特別賞を与える場合がある。

14. クオリファイ

14-1 別途日本レーザークラス協会より展開される。

15. 責任の否認

15-1 このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4「レースすることの決定」参照
主催団体は、このレガッタの前後、期間中に生じた物理的な損傷または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任を負わない。

16. 問合せ先

16-1 愛知県ヨット連盟レース委員会事務局 前野 百合江

e-mail show41259814range(at)yahoo.co.jp

※(at)を@に変換。

以下はレース公示に含まれない、一般情報である

- ① 大会役員
- | | | |
|----------|------------------|-------------|
| 大会会長 | 日本レーザークラス協会会長 | 木村 治愛 |
| 大会副会長 | 愛知県ヨット連盟理事長 | 白川 健一 |
| レース委員長 | 愛知県ヨット連盟レース委員長 | 岡田 彰 (IRO) |
| プロテスト委員長 | 愛知県ヨット連盟審判委員会 | 本多 哲也 (NJA) |
| 計測委員長 | 日本レーザークラス協会計測委員長 | 西野 隆文 |

② 海陽ヨットハーバーでの費用

「艇置き料」 一般 950円/日. 学生・生徒 470円/日 (減免措置)
「給水代」(洗艇料) 艇: 150円/1回. コーチボート: 300円/1回
駐車場代及び監督. コーチ. 選手の温水シャワーは無料。

③ パーティー

パーティーは海陽ヨットハーバー内にて開催され、詳細は大会一般掲示に掲示されます。
選手. 競技・運営役員以外でパーティーのみ参加の場合の費用は2,000円/人。

④ 大会期間中の宿舎

主催者は、選手. 監督の宿舎斡旋は行いません。
秋季3連休を含む期間なので、早めの個別での手配を推奨します。

オレンジペンション	<大塚>	0533-59-7956
HOTEL AZ 愛知蒲郡	<大塚>	0533-58-2000
海岸荘	<蒲郡駅南>	0533-68-3388
王将	<蒲郡駅南>	0533-69-6527
蒲郡ホテル	<三谷>	0533-68-1300
平野屋	<三谷>	0533-68-5161
	(ヨット関連と申告すれば特別割引での宿泊が可能)	
三長	<三谷>	0533-68-3145

海陽ヨットハーバー駐車場での車中泊等は可能です。

先着人数限定ですが、近接の大学ヨット部艇庫へ格安料金での宿泊も可能です。(寝具持参要)
希望者はレース公示16の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

⑤ 近隣のコンビニエンスストアの情報



